

Express5800/T110k-S (映像アプライアンス)

ご使用時の注意事項

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品のご使用において、ご注意くださいことがございます。
誠に恐れ入りますが、ご使用前に下記内容を必ずご一読いただきますようお願い致します。
なお、本書は必要なときにすぐに参照できるよう大切に保管してください。



【重要】

● 箱を開けてから本機が使えるようになるまでの手順

- ・ 添付の「安全にご利用いただくために」を参照して、本製品に関する安全上の注意事項を確認してください。

ユーザーズガイド等について

製品マニュアル(ユーザーズガイド等)は、NECコーポレートサイトに掲載しています。

<https://jpn.nec.com/express/index.html>

→PCサーバ製品一覧へ

→NEC 顔認証アプライアンスサーバ

→仕様・サポート

→ユーザーズガイド (製品マニュアル)

また、次のようにして参照することもできます。

- ・ 本機のOSを起動後、デスクトップまたはスタートメニューから「NEC EXPRESSBUILDER」をクリックし、メニューから「説明書」をクリックします。
- ・ 添付されたEXPRESSBUILDER DVDをWindowsが動作しているコンピュータにセットして画面メニューから「説明書」をクリックします。

- ・ 初めてご使用になる場合には、添付されたスタートアップガイドを参照してください。

● 本製品を外部ネットワークする際の注意事項

本製品は、ローカルネットワークにて使用されることを前提とした設計となっております。

外部ネットワークに接続する際、OSのセキュリティ上問題が発生する可能性があります。

外部ネットワークに接続する場合はお客様責任のもと、セキュリティパッチの適用やセキュリティ設定などを実施した上で接続するようにお願いいたします。

● ライセンスについての注意事項

- ・ 組み込み (BT0) 手配で追加のライセンスを手配されている場合は、ライセンスは適用済みで出荷されます。

※装置購入後に後からライセンスを追加する場合は、本体のサポートパックに合わせてライセンスごとにPPSupportPack保守をご購入ください。保守期間が合わない場合はサポートできませんのでご注意ください。

- ・ ライセンスは、ご購入された本HW装置 1 台のみに有効なライセンスになります。そのためサポート期間もHW本体装置のサポート期間が最大になりますのでご注意ください。
- ・ 再インストール時には、ライセンスの再適用が必要になります。ライセンスキー記載のシートは大切に保管してください。

● ビデオマネジメントソフトウェアのライセンスについて

- ・ ライセンスを追加でご購入の際には、VMS基本ライセンスとVMSカメラライセンスの保守期間は必ず同じものをご購入ください。保守期間が合わない場合はサポートできませんのでご注意ください。
- ・ VMSソフトウェアライセンスはHW保守交換をおこなった場合に再アクティベーションが必要になることがあります。その場合はライセンスファイルの再発行をおこなう必要がありますので、サポート窓口までお問い合わせください。
- ・ Milestone XProtect Management Clientの実行画面上にMilestone Careの有効期限としてNECの定める保守期間を超える日付が表示されることがありますが、本製品においてはNECの定める保守期限が優先されますのでご注意ください。

● ESMPRO/ServerManagerをご使用時の注意事項

- ・ 本製品にはESMPRO/ServerManagerがあらかじめインストールされています。デフォルトのユーザ名とパスワードは以下のように設定されています。必要に応じEXPRESSBUILDER内のマニュアルを参照してデフォルト設定から変更をお願いします。

ユーザ名 : admin
パスワード : edgserver

● 内蔵フラッシュメモリからEXPRESSBUILDERを起動する場合の注意事項

- ・ 内蔵フラッシュメモリ内のEXPRESSBUILDERを起動する場合は、POST中の画面右下に表示されるコードが「B4」の時に<F3>キーを押してください。
- ・ オプションのグラフィックスアクセラレータカードが搭載されている場合は、画面表示と同時に<F3>キーを押してください。
- ・ <F3>キーを押した後、次の画面が表示されない場合はEXPRESSBUILDERから起動できていません。

OS installation *** default ***
Tool menu (Normal mode)
Tool menu (Redirection mode)

- ・ 本機を再起動して、再度<F3>キーを押してください。

● Milestone Xprotectアーカイブ設定の注意事項

- ・ デフォルト設定では録画データの保存先やアーカイブ先にNASなどのネットワークストレージが設定できません。以下の設定をすることでネットワークストレージに接続可能になります。
- ・ 事前にアーカイブ先のネットワークストレージに共有フォルダを作成しておく必要があります。

■ 設定手順

- ① 本装置でローカル管理者アカウントを作成します。(Administrator アカウントも可)
- ② ネットワークストレージにて手順①で設定したローカル管理者アカウントと同じユーザー名、パスワードのローカル管理者アカウントを作成します。
- ③ [スタートメニュー]-[Windows 管理ツール]-[サービス]から、「Milestone XProtect Recording Server」サービスのログオンアカウントを手順②で設定したユーザー名、パスワードに変更します。
- ④ 「Milestone XProtect Recording Server」サービスを停止します。
- ⑤ タスクトレイから「Milestone XProtect Recording Server」を右クリックし、「Register...」をクリックします。
- ⑥ 「Register on the management server」のウィンドウが表示されるので、そのままOKをクリックします。
- ⑦ 手順②で設定したユーザー名、パスワードを入力し、OKをクリックします。
- ⑧ 「Milestone XProtect Recording Server」サービスを起動します。

● 本機をインターネットに接続して使用する場合の注意事項

- ・ 本機をインターネットに接続して使用する場合、インストール済みのJava8の更新通知画面が表示される場合がありますが、最新バージョンへの更新は出来ません。次の設定を実施すると通知を表示しないようにすることが出来ます。

■ 設定手順

- ① コントロールパネルを開き、表示方法を「小さいアイコン」にします。
- ② 「Java」をクリックして「Javaコントロール・パネル」を開きます。
- ③ 「更新」タブを開き、「更新を自動的にチェック」のチェックを外します。
- ④ ダイアログが表示されますので「チェックしない」を選択します。
- ⑤ 「適用」をクリックし画面を閉じます。

● インストレーションガイドの注意事項

- ・ インストレーションガイド内の「1章 6.2.4 顔認証システムの機能」の一覧表に間違いがあります。正しくは「ソフトウェアガイド 5.2 メインメニュー画面の説明」となりますので、そちらを参照ください。
- ・ インストレーションガイド内の「1章 6.3.3 入退室認証のカメラの設定」の設定手順に間違いがあります。正しくは「ソフトウェアガイド 8.4 入退室認証(GC)の設定」となりますので、そちらを参照ください。
- ・ インストレーションガイド内の「1章 7.3.1 ストレージのセットアップ」のHDD容量に「3.5inch 6TB HDD搭載」の記載が抜けています。以下の記載となります。

	2.5inch 300GB HDD または240GB SSD 搭載なし	2.5inch 300GB HDD または240GB SSD 搭載
3.5inch 1TB HDD搭載	811GB	931GB
3.5inch 2TB HDD搭載	1742GB	1862GB
3.5inch 4TB HDD搭載	3604GB	3724GB
3.5inch 6TB HDD搭載	5471GB	5589GB
3.5inch 8TB HDD搭載	7328GB	7448GB
3.5inch 10TB HDD搭載	9190GB	9310GB
3.5inch 12TB HDD搭載	11055GB	11175GB

● ユーザーズガイドの注意事項

- ・ Windows Server IoT 2019 for Storage Workgroup Edition では、以下の機能はご使用いただけません。

[使用できない機能]

- ・ ドメインコントローラーを含む Active Directory の役割

(NFS サービス利用時の AD LDS を除く)

- ・ ネットワークポリシーとアクセスサービス
- ・ リモートデスクトップサービス (*1)
- ・ Windows 展開サービス
- ・ FAX サーバー
- ・ Hyper-V
- ・ 記憶域レプリカ
- ・ データ重複除去
- ・ BranchCache - Hosted Cache
- ・ フェールオーバー クラスターリング
- ・ DHCP サーバー
- ・ DNS サーバー
- ・ WINS サーバー

[HW 制限]

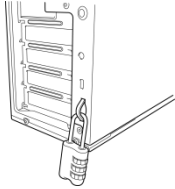
- ・ HDD 数は最大6 台まで
- ・ 外部SAS 接続は不可

[その他]

- ・ ローカルユーザーアカウント登録数は最大50 まで

*1: リモートデスクトップサービスを使用することなく、管理用リモートデスクトップにて接続可能です。

- ・ ユーザーズガイド内の「1章 5.2 背面」の記載が文字化けしています。以下の記載となります。

<p>1 ACインレット 電源コードを接続するソケット。</p> <p>2 PCIスロット オプションのPCIボードを接続するスロット。</p> <p>3 筐体ロックタブ 盗難防止用器具(鍵)を取り付けるためのタブ。本機内部の部品の盗難を防止できる。</p>  <p>4 シリアルポート1(COM 1)コネクタ シリアルインターフェースのコネクタ。標準装備のシリアルポートから専用回線に直接接続することは不可。オプションのN8117-01A増設RS232Cコネクタキットを接続した場合、N8117-01A側のコネクタがシリアルポート2(COM2)になる。</p> <p>5 ディスプレイコネクタ ディスプレイを接続するコネクタ</p> <p>6 USBコネクタ 6-1 USB 3.2 Gen1 インターフェースのコネクタ。 6-2 USB 3.2 Gen2 インターフェースのコネクタ。</p>	<p>7 LANコネクタ 7-1 LAN1コネクタ 7-2 LAN2コネクタ 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応のコネクタ。BIOSセットアップユーティリティ(SETUP)からShared BMC LAN機能を使用することで、LAN1コネクタを通常LANだけでなくマネージメントLANとしても使用することが可能。ただし、両方のデータを送受信するため、ネットワークのパフォーマンスが低下する可能性あり。 注) Shared BMC LAN機能はLAN1のみサポートしています。 Shared BMC LAN機能を使用したときは、LAN1とマネージメントLANのオリジナルのMACアドレスは無効になります。</p> <p>8 マネージメントLANコネクタ 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応のLANコネクタ。 BMC管理コンソールの接続で使用。通常のLANとしては使用不可。またShared BMC LAN機能を使用したときも使用不可。</p> <p>9 LINK/ACTランプ (緑色) LANのアクセス状態を示すランプ。</p> <p>10 SPEEDランプ (緑色/アンバー色) LANポートの転送速度を示すランプ。</p> <p>11 電源ユニット 11-1 電源ユニット1 (冗長電源ユニット搭載時) 11-2 電源ユニット2 (冗長電源ユニット搭載時)</p>
---	---

- ・ ユーザーズガイド内の「2章 1.6 DIMM」の記載に間違いがありますので、以下の記載に訂正いたします。

<ユーザーズガイドの記載>

DIMM は最大128GB (32GBx4 枚)

<訂正>

DIMM は最大32GB (16GBx2 枚)

また、「1.6.1 サポートする最大メモリ容量」～「1.6.3 DIMM の動作周波数」のDIMM搭載表記も4枚の記載がありますが、DIMM搭載数2枚までとなりますのでご注意ください。

- ・ ユーザーズガイド内の「2章 1.14.2 故障した冗長電源ユニットの交換/取り外し」の記載に間違いがありますので、以下の記載に訂正いたします。

<ユーザーズガイドの記載>

エラー! 参照元が見つかりません

<訂正>

2章(1.14.1 非冗長電源ユニットの取り付け)

<MEMO>

■本件に関するお問い合わせについて

本書の内容に不明点がありました場合は、下記ファーストコンタクトセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先：ファーストコンタクトセンター TEL：0120-5800-72 受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休日を除く） ※番号をお間違えにならないようお確かめのうえお問い合わせください。
--

商標について

EXPRESSBUILDER、ESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。

Milestone XProtectは、Milestone Systemsの登録商標です。

MicrosoftおよびWindows、Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

2023年 4月 3.1版

